

生物を支える自然の仕組み

～時空に生きる森林植物のつながり～

自然が多様な生物を支える仕組みは？ 多様な生物のつながりが自然にもたらす効果は？ 原始的な自然がほとんど消失した現在、これらのことをもう一度考え直すことが大切だと思います。岐阜の森林から熱帯のマングローブ林まで、自身の森林研究を投影して、空間と時間における森林植物の配列や、それらの暮らしを映し出します。皆で好ましい自然の姿を作っていく時の参考になれば幸いです。

日時 平成28年 **12月17日** (土) 13:30~15:30

場所 **ふれあい福寿会館 第2棟3階講堂**
岐阜市藪田南5-14-53

定員 **200名 (要予約)**

**参加費
無料**

申込 **放送大学岐阜学習センター**
TEL:058-273-9614
9:00~17:30 月曜・祝日を除く

講師 **岐阜大学 応用生物科学部 教授**
小見山 章 氏



<プロフィール>

1951年生まれ

1980~2016年 岐阜大学 (森林生態学を担当)、元学部長、元理事・副学長

1989年 農学博士

これまで、岐阜の森林から東南アジアのマングローブ林までを調査。

著書に「森の記憶」(京大出版会)、「岐阜から生物多様性を考える」(岐阜新聞社)、「

変貌するマングローブ林(仮題)」(近刊予定)などがある。他に論文多数。

2013年日本森林学会誌論文賞。マングローブの総説は、世界・分野別被引用数

(Thomson Reuters) で高位ランク。

交通案内・駐車場案内



放送大学説明会を開催いたします

平成28年12月17日(土) 10:30~11:30 ふれあい福寿会館 第2棟6階6B研修室 (予約不要)